

平成 27 年度 吉敷地区防災会 事業計画

《基本方針》

吉敷地区のテーマである「笑顔あふれるふれあいのまち」の実現に向け、吉敷地区防災検討委員会のもとで、地域防災の実働組織として、吉敷地区住民の近隣協同の精神に基づく自主的な防災活動を行うことにより、風水害や地震、その他の災害による被害の予防及び軽減を図ることを目的とする。

こうした中で、今年度については、平成 28 年度以降の本格的な活動に備え諸準備を進めるとともに、地域住民の防災意識の啓発、防災体制の整備等に取り組む。

《実施事業》

① 防災知識の普及・啓発

地域住民に対して、様々な機会をとらえ防災知識の普及・啓発を行う。

- ・地域住民に対する防災講習
- ・防災関係者等による被災地研修

② 危険箇所等の把握

危険箇所をはじめとした地域の現地調査のための諸準備を行う。

③ 防災訓練の実施

防災訓練の実施に向けた体制の整備など諸準備を行う。

- ・連絡員の組織化
- ・各班の編成

④ 災害情報の収集及び伝達

災害情報の収集及び伝達のための諸準備を行う。

- ・基幹連絡網の構成
- ・情報収集及び発信体制の整備
- ・要援護者を対象とした民生委員児童委員協議会等との連携準備

⑤ その他

- ・各町内会・自治会関係者等を含めた先進地視察
- ・防災計画策定に向けた諸準備
- ・次年度以降の事業計画等についての協議、検討